

ろふく協NEWS

Fukuoka ROFUKUKYO

ホームページ <http://fukuoka.rofuku.net/> メールアドレス rofuku@h8.dion.ne.jp

Vol.89

福岡市博多区店屋町6番5号 小松ビル2F
TEL092-263-3141 FAX092-263-3121
福岡県労働者福祉協議会

●発行/2007年11月1日
●発行人/山口 正三
●編集/伏下 隆一

活力ある福祉社会、地域共生で暮らしに夢を!!

2007年 迎春

宮地嶽神社

撮影 伏下 隆一

最後になりましたが、会員のみなさまのこの一年のご健勝をお祈りします。やはり、健康で暮らせる事が、一番の幸せだと思います。

労協は、連合と共同で「ライフサポートセンター」開設に向けた準備を進めています。県下七地域労協（連合地域協議会）で、勤労者・市民の総合生活相談や支援のワンストップサービス事業を開始しようというものです。加盟団体の豊富な人材・ノウハウ・制度を活用させていただくことに加え、退職者の会、NPO、弁護士などの幅広い連携が必要になります。昨年から、各地域で準備のための研修会や調査などを実施していますが、最初から間口を広げすぎると消化不良を起こしかねません。できる地域から、できる範囲（内容）でまずスタートし、時間をかけて育ててゆけば良いと考えています。会員のみなさまにも、いろいろな場面で協力願う事があると思いますので、よろしくお願いします。

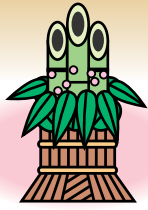
〇六年、福岡県労協は、「安全・安心・安定」を求め、さまざまな活動を展開してきました。福祉資金や生涯生活設計講座、福祉情報電話などは、九州労金、全労済、生協連、連合加盟労組の協力を受けながら、労協協運動の柱になってきております。また、昨年は消費者金融の上限金利引き下げを求める署名活動に取り組み、国会での法案修正にまでつながる、大きな成果を得ることもできました。

〇七年、団塊の世代の定年、総人口・労働力人口減、高負担低給付...加盟団体も、会員の方々にとても厳しい時代となります。安全・安心・安定には、自助・公助・共助の全てが不可欠です。労協協運動は、これらをサポートする運動です。そして、組織内・会員内にとどまらず、地域社会にその活動の輪を広げてゆくことも重要です。現在でも、その点は考えながら取り組んでいます。まだ十分だと言わざるを得ません。

ライフサポートセンター立上げの年

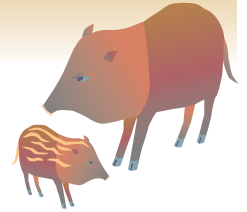


福岡県労働者福祉協議会
会長 山口 正三
(連合福岡会長)



2007年

謹んで新春のお慶びを 申し上げます。



福岡県知事
麻生 渡

新年あけましておめでとうございます。

労働者福祉協議会の皆様は、日頃から労働者の福祉向上に御尽力され、大きな役割を果たしておられます。また、皆様には、県政に対し、毎年、非常に幅広い分野にわたる御提言をいただいています。皆様の県政への御関心は、県政運営に大変重要なものであり、心から感謝申し上げます。

景気の拡大が続いており、雇用情勢も好転してまいりました。これを一層強固なものとするため、福岡県では、今年も、「若年者しごとサポートセンター」による若者の就業対策など雇用の創出に努めてまいります。また、雇用の大部分を担う中小企業がその能力を十分発揮できるよう、支援していくとともに、産業の競争力を高めるため、自動車150万台生産拠点など新しい産業づくりに力を入れてまいります。本格的な少子高齢社会の到来など急速な変化に対応した新たな社会システムづくりや、地方分権の推進などの様々な課題について、皆様と力を合わせて取り組んでいきたいと考えておりますので、御支援、御協力をお願いします。

本年も、労福協がますます発展されるとともに、皆様にとって素晴らしい一年になりますことを心からお祈りいたします。



九州労働金庫福岡県本部
本部長
中村 太良

2007年の幕開けを心新たにお迎えのことと存じます。本年が、皆さまにとってよい年となりますよう、ご祈念申し上げます。

近年、わが国経済は、バブル経済崩壊後の長い停滞から脱却して「踊り場」から緩やかな景気拡大局面に入り、昨年もこの景気回復基調は持続してきたと言われております。しかし、勤労者の生活に目を転じますと可処分所得が伸び悩むなか、定率減税の廃止や給与所得に対する各種控除の見直しなど、その影響も顕在化し、将来にむけた不安はますます拡大しています。

当金庫にあっては、その主役である会員・勤労者を取り巻く環境が依然として厳しい中ではありましたが、連携を強めて諸活動を推進しているところです。特に、昨年は懸案であった「利用配当」を実施することとなりました。これによって、従来から充実してきた直接サービスとともに事業成果の還元が大きく前進したことになります。

本年も、全役職員一丸となって「ろうきん」本来の使命を果たすべく努力してまいります。引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。新年のごあいさつとします。



全労済福岡県本部
理事長
舌間 一成

新年を気持ちもあらたに、お迎えのことと存じます。

昨年は、痛ましく切ないニュースや、出来事があつたをたたく、安全・安心・信頼が、揺らぎ続けた一年であっただけに、今年こそは平和で明るく、穏やかな希望のもてる、よい年であってほしいものです。

全労済は今年9月、創立50周年を迎えます。「たすけあい、未来へつなぐNEXT50」をメインスローガンとし、これまでの50年に感謝しつつ、次のステップである100年をめざしたすけあいの輪を、さらに広げていく記念事業を、本段階で検討中でありま。

福岡県本部としても、この大きな節目の年にあたり『相互扶助』という、創業の精神や原点を基軸に、活動を展開していく所存であります。

常日頃からの、全労済の運動と事業推進へのご理解とご協力に、あらためて感謝申し上げますとともに、本年もひきつづき、さらなるお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。



福岡県
生活協同組合連合会
会長理事
村岡五十次

新年あけましておめでとうございます。

昨年、福岡県生協連は設立30年を迎えることができ、福岡県労働者福祉協議会のみなさまには多大なご支援をいただきましたことに、感謝とお礼を申し上げます。福岡県生協連はこの一年間、食の安全を求めている取り組み、消費者行政と政策の推進、大規模災害に備えた取り組み等、重点的に進めてきました。

また、地球温暖化問題をはじめ地球規模の環境問題は、一層深刻で切実な課題となっています。食料・消費者問題とともに、国内外での異常気象はその兆候を示しています。地球規模の異常気象を軽視するわけにはまいりません。

この間、局地的な集中豪雨や竜巻の自然災害で、普段の生活の中に不安が押し寄せてまいりました。専門家の方達の見方では、今後も大きな自然災害が押し寄せてくる可能性が高い、とのこと。引き続き、注意を喚起する必要があります。

国内では、大企業を中心に景気回復の方向にありながら、一般消費者の暮らしは一段と低下し、深まる消費不況の中で更なる「増税と社会保障制度改悪」の進行により、国民の生活は不安感が増大しています。食を脅かす問題、食品偽装問題、振り込み詐欺等の消費者トラブルの問題、飲酒運転の問題、子供のいじめ問題等が発生し、暮らしと命にとって大変な年でありました。

同時に一方で、食の安全の社会的システムの構築、消費者行政の改正・消費者訴訟制度の制定で団体訴権等を進めていく上で、大きく前進させる一面もありました。

生活協同組合の新年度の取り組みでは、60年振りの本格的な生協法改正の見直し、事業基盤を確立させる取り組み、食の安全を求める取り組み、団体訴権を担える消費者組織の模索、身近な地域での環境や福祉の取り組み、子育て活動支援の取り組み、災害ボランティアの取り組み等を進めて参ります。

新年の初めに、真鶴会館は公益法人の位置づけにあり、営利を目的とした経営は不可能です。したがって、自ずと経営基盤は脆弱となり、引き続きこの状態は続くものと思われま。

こうした中で、われわれは労働福祉を基本におきながら貸会議室・テナント・文化事業を行っています。地域同業者との競争は熾烈であり、本来の目的に沿った運営は困難を極め、今では労働界よりも地域に密着した会館としてご利用頂いています。

会館もオープン以来27年を経過しますが、設備の老朽化、自治体の経費削減、長期不況の影響が顕著に現れており、110年振りに行われる公益法人改革と共にこれらが頭痛の種と言えます。

このように、とりまく環境は極めて厳しい状況にありますが、役職員一同、理事会と一体となり会館の繁栄に努力する所存です。今年も一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



北九州総合労働会館
理事長
倉光 信吉

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで良きお正月をお迎えのことと存じます。

政治、経済ともに先行きが読めない昨今ですが、新しい年が皆様にとって明るい年でありますようお祈り申し上げます。

真鶴会館も「再建計画10年」を掲げて8年目を迎えていますが、この間、北九州市や連合北九州・地域労福協・事業団体の温かいご支援を頂き、現在のところ順調に運営されています。

しかし、先行きに多くの課題を抱えているだけに、前途は楽観視できず依然として厳しい経営環境下にあると言えます。

ご存知のように、真鶴会館は公益法人の位置づけにあり、営利を目的とした経営は不可能です。したがって、自ずと経営基盤は脆弱となり、引き続きこの状態は続くものと思われま。

こうした中で、われわれは労働福祉を基本におきながら貸会議室・テナント・文化事業を行っています。地域同業者との競争は熾烈であり、本来の目的に沿った運営は困難を極め、今では労働界よりも地域に密着した会館としてご利用頂いています。

会館もオープン以来27年を経過しますが、設備の老朽化、自治体の経費削減、長期不況の影響が顕著に現れており、110年振りに行われる公益法人改革と共にこれらが頭痛の種と言えます。

このように、とりまく環境は極めて厳しい状況にありますが、役職員一同、理事会と一体となり会館の繁栄に努力する所存です。今年も一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

福岡県 地域労働者福祉協議会

人と暮らし・環境に優しい、福祉社会の実現、地域で事業推進と福祉向上に取り組めます。

遠賀川地域労福協

〒822-0017
直方市殿町7-48 直方労働会館内
TEL: 0949-25-0501
FAX: 0949-25-0510
(発足日) '95.11.25



藤川会長 鎌田事務局長

北九州地域労福協

〒803-0844
北九州市小倉北区真鶴1-5-15
真鶴会館内
TEL: 093-582-7150
FAX: 093-582-7637
(発足日) '93.9.30



品川会長 佐伯事務局長

福岡地域労福協

〒812-0025
福岡市博多区店屋町6番5号 小松ビル1階
TEL: 092-283-5280
FAX: 092-283-5251
(発足日) '96.2.2



江藤会長 梅事務局長

北筑後地域労福協

〒830-0021
久留米市篠山町3-168 労働会館内
TEL: 0942-31-2388
FAX: 0942-30-5683
(発足日) '95.12.4



藤田会長 小柳事務局長

南筑後地域労福協

〒836-0844
大牟田市浄真町101
TEL: 0944-43-5370
FAX: 0944-43-5370
(発足日) '93.12.3



松岡会長 本田事務局長

京築・田川地域労福協

〒824-0031
行橋市西宮市3-1-16 周防ハイツ103
TEL: 0930-25-4040
FAX: 0930-25-4065
(発足日) '96.2.29



榎本会長 田中事務局長

筑紫・甘朝地域労福協

〒818-0072
筑紫野市二日市中央1-8-21
TEL: 092-918-0800
FAX: 092-918-0805
(発足日) '93.2.20



平山会長 小森事務局長

新年あけまして

おめでとうございます
今年もご協力よろしく
お願い申し上げます

県労福協 役職員一同



写真右から

松浦 誠貴 (編集委員) 浦川 真一 (編集委員)
上田 静生 (編集委員) 伏下 隆一 (事務局長)
萩尾 幸子 (職員)

謹 賀 新 年

本年も九州ろうきんを
宜しく願い申し上げます。

九州労働金庫福岡県本部

本部長
中村 太良
役員一同



〒810-8509
福岡市中央区大手門 3-3-3
TEL092-714-7143
<http://kyusyu.rokin.or.jp/>

支え合う気持ちが、
未来のあんしんをつくります。

全労済福岡県本部
(福岡県労働者共済生活協同組合)

理事長
舌間 一成
副理事長
砂川 由弘
副理事長
矢田 信浩
副理事長
品川 浩二
専務理事
湯浅 義信

〒810-8611
福岡市中央区舞鶴1-1-7
(全労済マルチ天神ビル)

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会
福岡県本部

■お問い合わせは
☎092-739-6100
<http://www.zenrosai.or.jp/>



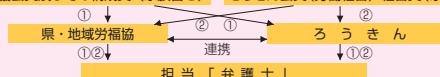
7906W008

クレ・サラ セーフティネット

1. 相談対象範囲

- ① 労福協の会員及びその構成員（家族含む）
- ② 《ろうきん》の会員（労働組合）・組合員（家族含む）

労福協会員及びその構成員（家族含む） ろうきん会員（労働組合）・組合員（家族含む）



担当「弁護士」

- 2. 但し、着手金、弁護士報酬金、その他必要経費は、個人負担となります。
- 3. 相談窓口は、県・地域労福協および、九州労働金庫福岡県本部・各支店で受け付けます。

子育て、介護する人される人 なやまず気軽にお電話ください

県ろうふく協 グリーンコープ生協ふくおか **ふくし情報でんわ** 共同利用

	北九州(祝日も開設)	筑紫(祝日は休み)
開設日・時間	月～金 9:00～16:00	月～金 10:00～16:00
TEL	093-202-3039	092-593-5370
	福岡(祝日は休み)	筑後(祝日は休み)
開設日・時間	月～金 10:00～16:00	月～金 10:00～16:00
TEL	092-731-1455	0120-412-942 0942-21-5406(留守番電話有り)

福岡県労福協 ホームページ

ホームページアドレス
<http://fukuoka.rofuku.net/>



介護電話相談、クレ・サラ無料法律相談
福祉募金の取り組み等を紹介、
ろうふく協NEWSも掲載しています。
是非一度アクセスしてみてください。



加 盟 団 体

北九州地域労福協／遠賀川地域労福協／福岡地域労福協／北筑後地域労福協／南筑後地域労福協／筑紫・甘朝地域労福協
京築・田川地域労福協／連合福岡／九州労働金庫福岡県本部／全労済／生協連／真鶴会館